

微細薬品製造販売

石巻のベンチャー
市内に新工場整備

15年操業開始

微細薬品を製造・販売する石巻市のベンチャー企業「スモールジャパン」は14日、同市内に第1工場を整備すると発表し、7月に着工し、2015年7月の操業開始を目指す。

建設場所は市と協議して決める。敷地面積は1万平方メートルを予定し、地元を中心に従業員15人を新たに雇用する。事業費は約

4億円。健康飲料・化粧品販売のフォーティス（東京）から8000万円の出資を受ける。他の企業にも出資を呼び掛け、国や富沢町などの補助金活用も検討する。

同市十八成浜の第1工場は、昨年7月に操業を始めた。海水を循環させた水槽で藻類「ナンラクロロフィス」を培養し、粉末状に加する。エイコサペンタエン酸（EPA）

Aを旨み、健康食品メーカーなどの需要が見込めるという。

原告道社長は「被災地を中心に、東北で工場を10カ所ほどに増やしたい。藻類には油分も多いため、将来はバイオ燃料を売用化させたい」と話した。

とうほく

経済

